

荒川区

不動産市場レポート 2025年版

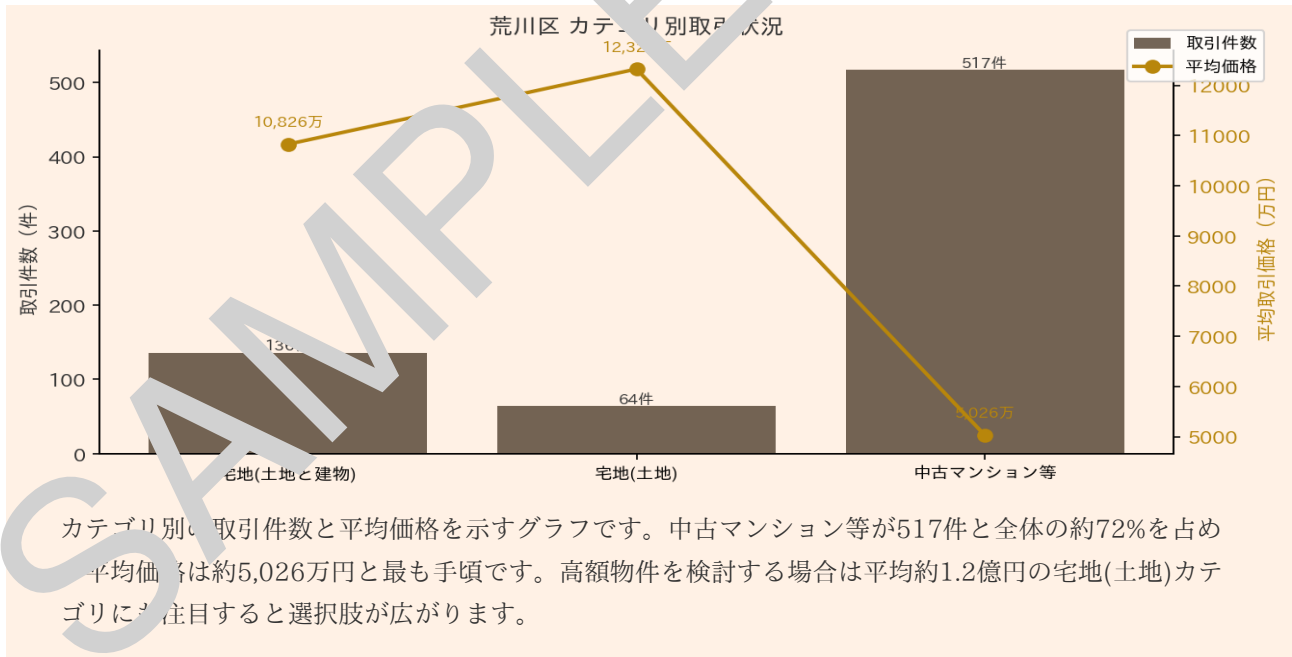
717件	6,777万円	3種別
取引件数	全カテゴリ平均価格	取引カテゴリ数

国土交通省 不動産情報ライブラリの実取引データを基に、市場動向・価格相場・投資判断に資する情報を専門家視点でまとめたレポートです。

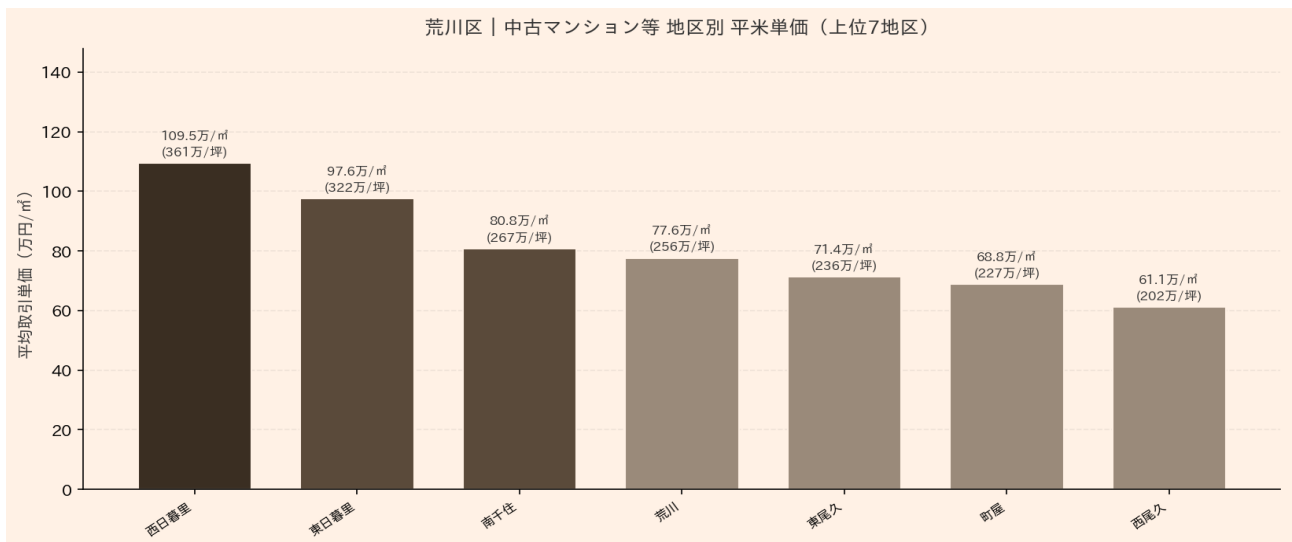
カテゴリ別取引サマリー

種別	件数	平均価格	中央値	最低価格	最高価格
宅地(土地と建物)	136件	10,825万円	6,000万円	900万円	180,000万円
宅地(土地)	64件	12,323万円	6,300万円	1,200万円	95,000万円
中古マンション等	517件	5,026万円	4,800万円	500万円	19,000万円

カテゴリ別取引件数・平均価格

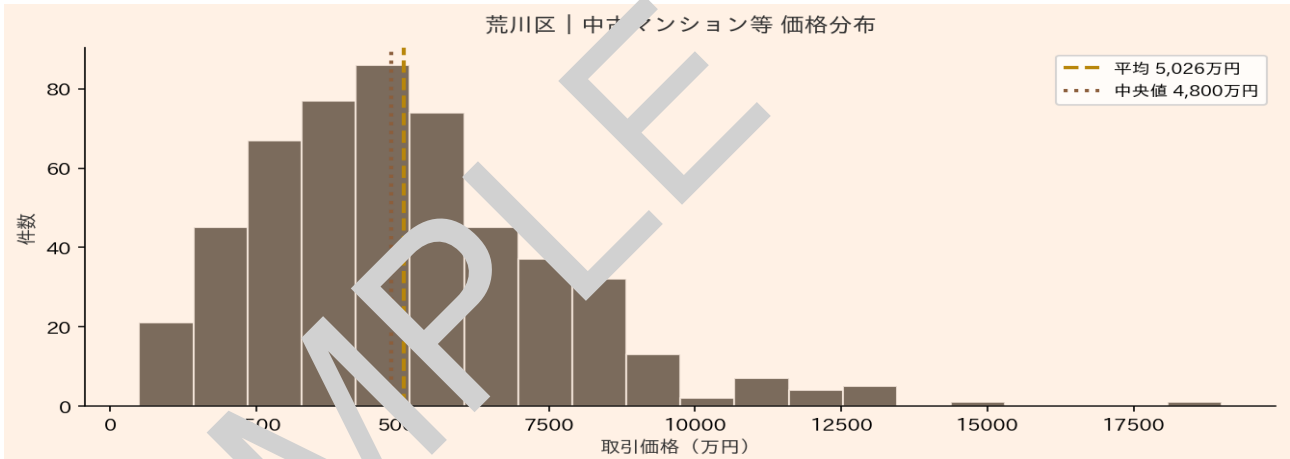


地区別 平米単価・坪単価



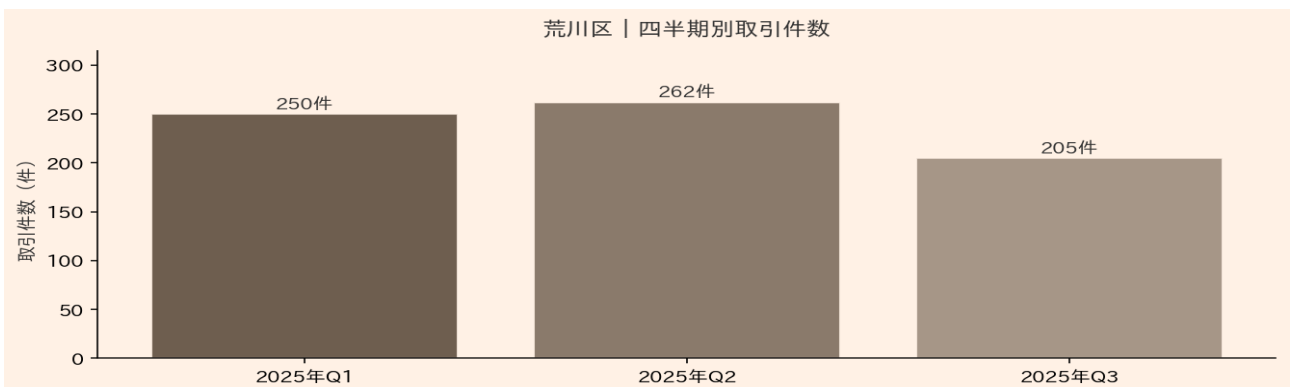
地区ごとの平米単価および坪単価の違いを可視化したグラフです。荒川区全体では中古マンション等の平均取引価格が約5,026万円である一方、土地取引は平均約1.2億円と2倍以上の差があり、地区による単価格差も大きいです。購入エリアの選定では坪単価を比較し、割安な地区を見極めることが重要です。

価格分布（最多取引カテゴリ）



取引価格の分布状況を示すグラフです。中古マンション等は中央値4,800万円付近に集中し、宅地は最大18億円まで幅広く分布するなど価格帯の幅が非常に大きいです。予算に応じた物件タイプの選択が、効率的な物件探しの鍵となります。

四半期別取引件数推移



2025年の四半期ごとの取引件数推移を示すグラフです。Q1が250件、Q2が262件と微増した後、Q3は205件と約22%減少しており、夏場にかけて市場がやや落ち着く傾向が読み取れます。Q3の取引減少期は競合が少なく、買い手にとって交渉しやすい時期となる可能性があります。